

あらかわ産業ナビ

「あらかわ産業ナビ」は荒川区産業経済部が年間6回(5月・7月・9月・11月・1月・3月)発行する産業情報紙です。区内事業者や団体等を対象に7,000部を配布しています。



【LANP分科会「下町花・フェス！」(花フェス分科会)】

こみせ 下町の小店を巡るスタンプラリー 笑顔が花咲く交流で地域活性化

個人商店に入る「きっかけ」と「交流」を生み出す

商店街や街なかで気になるお店を見つけたのに、何となく通り過ぎてしまった経験はありませんか? 「下町花・フェス!」のスタンプラリーを、気になっていたお店に入る「きっかけ」にしてください。さらに冊子などで新しく見つけたお店に入ってみるのもおすすめ。花フェス参加店は「ただ買い物をするだけの場」ではなく「交流の場」にもなり、そんな個人商店を「小店」と呼んでいます。買い物をした際にスタンプを押してもらえます。花フェスで「お気に入りの小店」を見つけてみませんか。「花には「花も実もある」「話に花が咲く」など前向きな意味が多く、笑顔が花咲く街になってほしくて「花フェス」と名付けました」と語ってくれたのは、花フェス仕掛け人・花やMOMOの大竹ミキさんです。

7年前の第1回は30店舗弱でしたが、徐々に参加店が増え実行委員会を組織し、区から助成金も受けて続けてきました。来年5月15日まで開催する第8回は166店舗の参加となりました。令和元年からは区のLANP分科会に参加し、アドバイスを受けながら運営しています。花フェスを機に店舗間の交流も生まれ、地域活性化の一翼を担っています。大竹さんは「今後は、別の地域でも『その街の花フェス』が出来て輪が広がっていったら面白いと思います」と語ってくれました。



下町花・フェス! 実行委員会 代表 大竹ミキさん

Stamp Rally 下町花・フェス!

小店をめぐるスタンプラリー ~2022年5月15日(日)まで~

下町花・フェス! に参加しよう

このポスターが貼ってあるお店を見つけたら、入ってみましょう

店員さんとのやりとりを楽しみながら買い物をして冊子を渡し、「スタンプを押してください」と伝えましょう。始めての人はお店の人に「冊子をください」と伝えましょう。

参加店は飲食店、物販商店、美容院、医療機関やイベント施設などさまざま。10店舗分のスタンプを集めるごとに「おまけ券」がもらえ、100個で「花フェスマスター」、160個で「グランドマスター」の称号が得られます。期間が長いので、週末や早く帰宅した日などに散歩しながら集めたいですね。

「花の良さ」と「人の温かみ」を感じられるお花屋さん

大竹さん自身も尾竹橋通りから一本入った路地に「花やMOMO」を出店しています。花屋を始めたきっかけは、子育てをしていたとき、疲れていた気持ちを椿の花に癒やされた経験があり、「花の良さを他の人にも知ってほしい」と考えたからです。

ブライダル系の花屋にいたため花の知識はあるので、花の仕事に関わるのは自然な成り行きでした。最初は店舗を持たず受注販売でしたが、縁あって店を持ちました。今はフラワーアレンジメント教室も開いています。花のことは自分の店の商品でなくても、相談に乗っているという大竹さん。取材中も何人も人が相談に訪れる人気ぶりでした。



【Profile】大竹ミキ(おおたけ・みき) 下町花フェス実行委員会代表。葛飾区出身。平成2年に荒川区に移住。花やMOMOは金・土・日のみの営業。「家族の揃う週末を花と一緒に過ごして欲しいです」と話します。「荒川区町屋8-6-6」。

【問合せ】下町花フェス実行委員会 [公式サイト] <http://hanafes.net/> [Tel] 080-1198-3617 (代表:大竹)



LANP分科会のご紹介

LANP(ローカルあきんどネットワークプロジェクト)とは、中小企業診断士が区内で活動する中小企業や個人商店の相談に乗り、魅力溢れる店舗運営をサポートする事業のことをいいます。

LANP分科会は、LANP事業に参加する会員の皆さんが目的別に立ち上げた活動グループです。「花フェス分科会」や「食品ロス研究会」、「家族団らんプロジェクト」などの分科会が活動しています。

LANP会員募集中! 詳細は下記まで!

【問合せ】産業振興課商業振興係
[Tel] 03-3802-3376 (岡まで)
<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a020/jigyousha/jigyouunei/lanpbosyu.html>



個店連携で食品ロス対策をイベントに捨られる「おから」を美味しく活用

私の豆腐店では「おから」を毎日200kg排出します。何かに活用したくて食品ロス研究会を作り、今回初めて「おから活用グランプリ」を開催しました。参加店にはおからでお菓子や料理などを作ってもらい、お客様には店を巡って美味しいと思った店に投票してもらいました。好評だったので第2回も準備中です。



【Profile】石橋忠(いしばし・ただし) 食品ロス研究会代表。おからグランプリ主催者。大正三年創業の老舗豆腐店 大倉屋 工場長。「荒川区南千住5-36-11」。

子どもたちを笑顔にするのは家族から「サポテン」は家族団らんを作るきっかけ

子どもたちの支援を考えたとき、子どもの生活の基本は家族だと思い、家族をサポートするお店「サポテン(店)」を始めました。お客様に、家族団らんのきっかけとなる情報や雑学、会話の種が書かれた「小ね種シート」を渡し、積極的にコミュニケーションをとり、街と家族・人をつなぐ活動をしていきます。参加店募集中!



【Profile】松田幸久(まつだ・たかひさ) 家族団らんプロジェクト代表。町の写真店スタジオ・アンバー 店主。「荒川区東日暮里2-16-2-101」。

11月は事業承継支援強化月間です セミナー開催(Web開催(動画視聴型))/相談会/フォーラム開催

会社の未来、荒川区の未来を拓く!

毎年11月を「事業承継支援強化月間」として、セミナーやフォーラムの開催等を通して集中的に情報発信や支援を行っています。



区では、経営者の高齢化や廃業の動向を踏まえ、中小企業の皆様が次の世代等へ円滑に事業承継できるよう、専門家によるセミナーや訪問相談等を実施し、「事業承継への早期の準備」を多面的にサポートしています。



このコーナーの詳細は区のホームページよりご確認ください

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a021/jigyousha/jigyouneni/jigyosyokei.html>

事業承継セミナー セミナー開催(Web開催(動画視聴型))

事業承継時に解決しなければならない「お金」や「株式」の問題を解決!



配信開始日 11月10日(水) 対象 経営者、後継者、その家族など

視聴方法: 配信日以降、区のホームページよりご視聴ください



資料申込

事業承継センター株式会社

[Tel] 03-5408-5506(平日 9:00~18:00)

【問合せ】経営支援課経営支援係 [Tel] 03-3802-4808

訪問相談事業のご紹介

訪問相談では、事業承継支援を専門とする事業承継士(中小企業診断士)が、ご都合のよい日時に訪問してご相談を承ります。

「事業承継って聞くけど、何をすればいいかわからない」「事業を後継者へ譲る時期や方法を相談したい」など、事業承継に関するどんな内容でも承りますので、お気軽にご相談ください。

対象

区内中小企業の経営者、後継者等

利用回数

1社3回まで(原則1回2時間程度)

利用料

無料

申込方法

詳細は区のホームページをご覧ください↑

【問合せ】経営支援課経営支援係 [Tel] 03-3802-4808

落語と茶道で楽しく学ぶ事業承継

フォーラム開催

日時 11月29日(月) 14:00~16:30

会場 (ゆいの森あらかわ ゆいの森ホール)

第一部 14:00~[落語]

落語で楽しく事業承継



小林工氏

第二部 14:50~[講演]

和菓子屋の娘に生まれて



伊藤眞理子氏

第三部 15:50~

[パネルディスカッション]

事業承継で大切なこと

パネラー: 小林工氏、伊藤眞理子氏

ファシリテーター: 石井照之氏

16:45~[個別相談会]

具体的な問題解決の第一歩へ

※事前予約された希望者のみとなります。

対象 経営者、後継者、その家族など

↑詳細は区のホームページよりご確認ください

申込

事業承継センター株式会社 締切り: 11月26日(金)

[Tel] 03-5408-5506 (平日 9:00~18:00)

【荒川区商店街連合会発行】

第18弾 プレミアム付き区内共通お買い物券を販売!

プレミアム率 20%!!

荒川区商店街連合会(区商連)では、1万円で1万2,000円分(500円券×24枚)のお買い物券が、区商連加盟店舗約720店で利用できる「プレミアム付き区内共通お買い物券」を販売します。商店街での販売に加え、Webやハガキでの「事前申込み販売」も実施します。※購入方法等の詳細は、下記の申込サイトやあらかわ区報(11月21日号)等でご確認ください。

有効期限	令和4年5月27日(金)まで
商店街でのご購入 (総額1億2,000万円分)	11月27日(土)10:00から区内21商店街で一斉販売します (販売所一覧は下記の【荒川区商店街連合会ホームページ】からご確認ください) ※先着順のため売切れ次第、販売を終了いたします。ご了承ください
Webやハガキ申込み でのご購入 (総額2,400万円分)	12月18日(土)、19日(日)、20日(月)13:00~19:00 サンポップマチャ 1階(荒川区荒川7-50-9) 事前に申込専用ホームページやチラシに付属の申込ハガキ(チラシは販売所がある商店街等で配布)にてお申し込みください ※申込が販売数を超過した場合は、抽選を行い当選された方のみ引換券を発送します(当選されなかった方への連絡はいたしません) 申込み受付期間: 11月28日(日)0:00~12月3日(金)23:59まで(当日消印有効) 【申込専用ホームページ】 http://arakawa-shoren.com/premium_ticket/
問合せ	プレミアム付き区内共通お買い物券事務局コールセンター [Tel] 03-4500-8360 (土・日・祝を除く 11:00~16:30) 開設期間: 令和4年1月7日(金)まで 【荒川区商店街連合会ホームページ】 https://www.j-passage.com/arakawa/

一人あたり 3万円(3冊)まで
3万6,000円相当額
※1冊=1万円(1万2,000円分)
購入限度額



ご利用はこのステッカーのお店!

商店街 冬の「イルミネーション」イベントのお知らせ イベント開催



JR三河島駅前(親交睦商店街)

■ 区内の商店街で、イルミネーションを点灯します。ぜひ、お立ち寄りください。

親交睦商店街振興組合

点灯期間 11月15日(月)~ 令和4年2月14日(月)

【問合せ】メガネのコイケ [Tel] 03-3806-3535

おぐぎんざ商店街振興組合

点灯期間 11月20日(土)~ 令和4年1月31日(月)

【問合せ】商店街事務所 [Tel] 03-3893-4090

熊野前商店街振興組合

点灯期間 11月27日(土)~ 令和4年2月28日(月)

【問合せ】商店街事務所 [Tel] 03-3893-0729

※点灯期間等は変更になる場合があります。詳細はお問い合わせください。



築炉職人

取締役社長 近藤正夫 さん

【問合せ】有限会社 近藤築炉サービス

【Tel】03-3807-0594

【住所】荒川区荒川4-44-2

【URL】https://www.e-kts.co.jp/



モノづくり見学・体験スポット情報

レンガ積み体験



七輪製作体験



網かけできます

プロに教わりながら、レンガを積む経験はなかなかできません。家庭菜園や花壇作りの予定がある人はこの機会は見逃せませんね！積み上げたレンガはさすがに持ち帰れないので、持ち帰れる七輪の製作体験も準備しています。
※この記事では現在計画中の内容をお伝えします。

【有限会社 近藤築炉サービス】 多くの基幹産業で求められる「炉」作りのプロ 炉を修理するときは 人に任せず真っ先に入る

築炉とは、火を入れて燃え続けさせる炉を作ることを行います。ボイラー、溶鉱炉、焼却炉、石油精製装置、これらはすべて築炉で設置します。多くの基幹産業に付随し、幅広い業界に関わる大切な業種です。しかし、作業現場を見る機会がほとんどないため、あまり知られていない業種でもあります。

「将来もなくなる仕事」と考えこの業界に入った近藤さんは、学生時代には熱工学を専攻。伝熱工学の知識を活かし、材料の組み合わせや境界温度など、施工だけでなく設計的な要素にも積極的に関わっています。特に炉の修理現場では、決して人任せにせず、損傷の原因を追求するため、真っ先に自分が炉に入ることをポリシーにしています。近藤さんは、11月に令和3年度東京都優秀技能者(東京マイスター)に選ばれました。おめでとうございます。



A めっき工場(溶融めっき)



B 製紙工場

A 築炉が必要な溶融めっきは、高温で溶かした金属を入れためっき槽に、鋼材などを漬け込んでめっきをします。そのため、めっき槽を入れる耐火材で構築された大きな炉が必要となります。B 製紙工場の「熱風発生設備」を築くためにレンガ積みをする近藤さんは、「デコボコせず綺麗に積み上がると、気持ちが良いです」と語ってくれました。

【株式会社 富士製額】 中身を引き立てる絶妙のバランスで完成させる 材質選びから仕上げまで すべてを手掛けることが強み

富士製額の額縁製作と額装*は、日本の伝統技術を土台にして西洋技術などを取り入れ、現代感覚と調和させたものです。その伝統技術を引き継ぐのが、吉田さんと栗原さんです。富士製額では、木の材質選びから、製材、組立て、塗装、仕上げ、納品後のメンテナンスまで行っているため、額縁と額装のノウハウをすべて持っています。そして各工程のノウハウを別の工程にも活かしています。

「オーダーメイドがほとんどですが、修理も引き受けます。量産品との違いは、新品の段階から経年変化(エイジング)を再現した重厚感のある額が作れること」と吉田さん。栗原さんも「絵や写真を観るときに「額まで観るようになった」と言われると嬉しいです」と語ってくれました。ショールーム化も計画しており、気軽に訪れてもらい、多くの人に「額縁や額装」を知ってほしいとのこと。



額縁製作の多くは、1 木枠から削り出すのではなく、ニカワ、胡粉、布海苔などを混ぜた紙粘土のようなもので模様を作ります。複製の場合は型取りして型を作って模様を再現します。2 出来上がった模様を木枠に付けます。3 木彫に見えるよう整形して下塗りを行います。4 箔押しや塗装を行いピカピカの新品を作ります。5 依頼により使用感が欲しい場合は、人が触れる部分はツヤが出るので明るくし、触れにくい部分やホコリの溜まりやすい部分は暗く塗るなど、自然に経年変化(エイジング)したように調整します。各工程に乾燥時間が入るので、完成には時間を要します。

※額装とは額縁に絵画や写真などを入れて見栄え良く完成させることです。富士製額では見栄えだけでなく、絵画や写真などの保存状態にも気を配り額装作業を行っています。



額縁職人

代表取締役 吉田一司 さん

栗原大地 さん

【問合せ】株式会社 富士製額

【Tel】03-3892-8682 【住所】荒川区町屋6-31-15

モノづくり見学・体験スポット情報



製作体験



ベルトクランプで枠を固定します

「世界に一つだけの額」を作ってあなたのお気に入りの写真や絵を入れてみませんか。プロの道具で木枠を組み上げ、自分の好きな色で塗装します。一番良い額は中身を引き立てる額です。中身を引き立てるように作るコツも学べます。
※この記事では現在計画中の内容をお伝えします。

あらかわ産業ナビ

モノづくり
見学・体験スポット

職人探訪

荒川区のモノづくり職人を訪ねてご紹介します

今回の「職人探訪」は、区の「モノづくり見学・体験スポット」に、今年新しく加わった「有限会社近藤築炉サービス」と「株式会社富士製額」さんを訪ねました。区では区内で製造・販売された優れた製品を「荒川区ブランド」として積極的に紹介しています。「モノづくりの街、荒川区」を多くの方に知っていただくために、事業主の皆さんにご協力いただき、製造工程の見学やモノづくりの体験ができる「モノづくり見学・体験スポット」というプロジェクトを行っています。

おうちで
モノづくりキット
好評販売中!



モノづくり体験がご自宅でもできるようにになりました。詳しくはインターネットで「おうちでモノづくりキット」と「荒川区」で検索していただくか、下記までお問い合わせください。

おうちでモノづくりキット 荒川区

モノづくり見学・体験スポット

【問合せ】観光振興課観光振興係

【Tel】03-3802-4689

【発行】荒川区産業経済部

〒116-8501 荒川区荒川2-2-3

【Tel】03-3802-4672 【Fax】03-3803-2333

【e-mail】sangyo@city.arakawa.tokyo.jp

【荒川区ホームページ】

https://www.city.arakawa.tokyo.jp/

あらかわ産業ナビ

で検索か二次元コード→



スマホやタブレットなどのカメラ機能やアプリを使って読み取ってください。

